



日本共産党区議会議員清水菊美 こんにちは ニュース

連絡先 清水菊美事務所

090-3342-3001

2021年 12月12日

大森東4丁目センター児童館 廃止に自民・公明等が賛成

大田区は第4回定例議会に大森東4丁目センターで行っている学童事業を2021年12月末で廃止して利用児童は大森第四小学校に移行し、また児童館事業も2021年度末（2022年3月31日）で廃止するという条例改正（改悪）案を提出しました。この施設は児童館と老人いこいの家の複合施設で、昭和60年に開設されてから、子どもたちと高齢者と地域の皆さんで楽しく活動されてきました。



児童館廃止を知った近隣の

皆さんから、「何とか残してほしい」「街から子どもたちの声がいなくなるのはとてもさみしい」「幼児連れの人たちに大森南や大森中の児童館に行けとは冷たい」、また「廃止を知らない人もいる」「開設時の工事等への協力や、日常の交通安全、ボランティア活動をしてきた地域のことをどう思っているのか」等の意見が出ています。

区が学童保育事業を小学校内に移行した児童館では、引き続き子育て事業に力を入れ



ています。廃止した児童館は
一つもありません。



清水菊美区議は「児童館は子どもたちにとっても、地域にとっても大事な施設である。廃止しないで引き続き学習支援や、中高生広場、子ども食堂など活用の方法を検討することが求められている。子どもたちの居場所として児童館事業を残すべき。」と、反対しました。

しかし自民党、公明党、令和などは「廃止になることを丁寧の説明している。理解は得られている」等の意見で賛成しました。

1・2回目のワクチン接種の証明書無くした方、再発行できます。区役所に連絡してください。

羽田旭町に

補完避難所開設されます

羽田旭町に建設された三井不動産（株）と全日空（株）の管理する2つの施設の一部を災害発生時の避難所とする協定が2022年1月1日締結されます。

建設計画の時から羽田・糺谷連合町会との合意によるものです。

施設の場所は

- ①ANAブルーベース2階
A201セミナールーム←



- ②三井不動産インダストリアルパーク羽田駐車場及び車路←



自宅療養患者を取り残さないために 第6波への備え

大田区は新型コロナウイルス感染拡大において、保健所を通さず、「抗体カクテル療法」を行う8病院（東邦医大病院、荏原病院、労災病院、大森日赤病院等）と連携して、患者を直接病院に依頼することができるよう検討を進めています。

第5波の際、保健所機能が逼迫し、「かかりつけ医が陽性の報告をしても自治体から本人に電話が行くのが3〜4日かかったという時期があった。その間患者は大変つらい思いをしていた。第5波を繰り返さない」、という医師会の皆さんの強い要望によるものです。



清水菊美区議 なんでも相談

毎週木曜日午後3時~5時
大森東4-34-17事務所
090-3342-3001

顧問弁護士による
法律相談 第4木曜日です。
電話にて予約をしてください。
(曜日や時間は調整できます。
お気軽に電話をください)

訂正とお詫び
11月28日付清水菊美こんにちはニュースで、大森南児童館のブロック塀建て替えの記事で、「フェンス」といった見出しがよくなる、、「」といった内容でしたが、実際は「目隠しタイプのフェンス」になるとのことです。訂正します。

